

Trace eye FOOD-Pro が現場作業を最適化する3つの特長

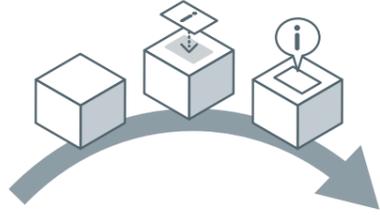
多様な自動認識技術で作業効率／品質の向上

モノの入出庫／移動／計量／投入、棚卸などの業務を自動認識機器の利用で効率化・標準化を実現。チェックによる作業品質向上にもつながります。



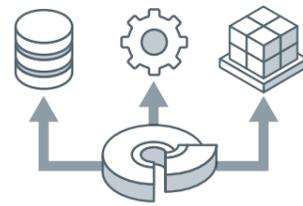
卓越したタギング力でモノの流れを情報化

QRコードなどの自動認識技術を駆使してあらゆるモノに正確な情報を付与、デジタル化します。



カスタマイズに強いベースパッケージ

本パッケージは原材料管理、製造管理、製品管理のコアとなる部分をパッケージ化したものです。管理モジュールごとの段階的導入や柔軟なカスタマイズを行うことができます。



Trace eye

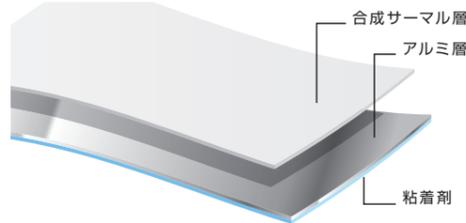
FOOD-Pro

食品製造工程をトータル管理。自社工場だけでなく、取引先、海外工場、外部倉庫、さまざまな拠点をシームレスにつなぎ、食の安心・安全を支援します。

現場用途に合わせたラベルのご提案

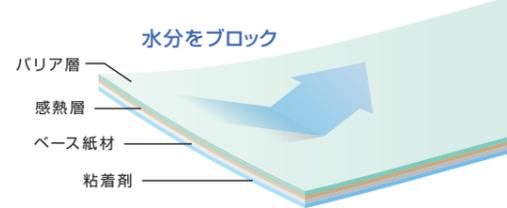
☑ メタルサーマルで異物混入対策

ラベルにアルミを挟み込んだ構造のため、小分け時にラベルが落ちた際も、金属検出機により検出が可能。



☑ グロスサーマルで水分・アルコール対策

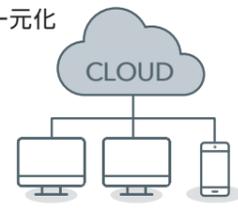
ラベル表面の強力なバリア層により水分をブロック。漬物や冷凍チルドに最適。



環境に合わせて選べる2つの導入形態

☑ SaaS型サービスのクラウド版

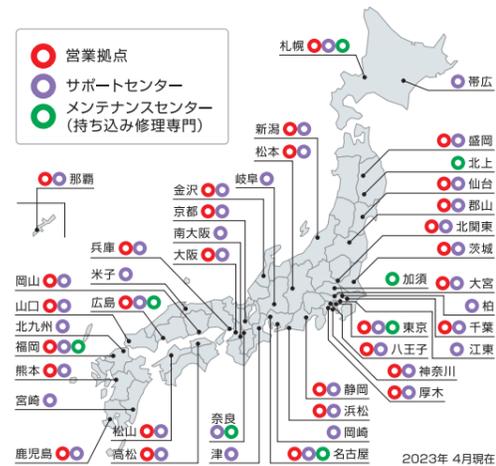
- 複数拠点のデータをグローバルで一元化
- 管理機能ごとに利用でき、段階的な導入を支援
- 運用に合わせて最適なデバイスを選択可能
- 短期間で利用開始できコストも低減



☑ 自社内環境に構築するオンプレミス版



全国に展開するサポート体制



現場作業の効率化、ミスの防止

原材料／製品管理精度の向上

トレーサビリティの構築

フードロス対応

株式会社サトー お問い合わせ先 ☎ 0120-226310
www.sato.co.jp 受付時間：24時間365日

全国の営業拠点一覧はこちらへアクセスしてください



■記載内容は2024年9月現在のものです。
■製品改良のため断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。
■いかなる形式でも本誌の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。
■QRコードは、デンソーウェーブの登録商標です。
■記載されている会社名、ソフトウェア名、製品名などは各社の商標、または登録商標です。
2024.9.27 C21_0034_v4

©SATO CORPORATION. All rights reserved.

①RFID製品は、精密な半導体を搭載しており、環境によって読み取り性能等が大きく変化するものであることをご理解ください。
②製品を使用される前に、ご使用になる機器を用いて十分な実地試験を実施した上、お客さまのご判断で導入をお願いします。
③RFIDタグ・ラベルの最終的な貼り付け位置は、お客さまにて確認・運用をお願いします。

原材料入荷から製造、出荷までつながるト्रेसビリティシステム



タグgingモジュール ラベル貼り付け

- 各メーカーのマスタ情報を元に原材料ラベルの発行が可能です。
- ラベル発行情報を共有することで企業間での情報連携が可能です。

マスタ情報 発注情報 発行履歴

原材料 1001
ベーキングパウダー
仕入先 1234
SATO
賞味期限 XX/07/31
ロットNo. LOT1234567890

バーコード、QRコード、RFIDなどさまざまな自動認識技術に対応
※RFIDの場合は個別対応

原材料管理モジュール 入荷業務、在庫業務、移動業務

- 原材料、ロット、期限別の在庫管理が可能です。
- さまざまな検索条件により抽出した在庫リストの参照・出力が可能です。
- 入出庫、移動、棚卸、廃棄などの各作業を逐次反映し、リアルタイムに在庫情報を確認できます。

登録
各作業工程で原材料情報を登録

品目・ロット
製造日・賞味期限
ロケーション

在庫データ

参照
各種検索条件を入力して在庫データを参照

製造管理モジュール 製造業務、計量・投入業務

- 製造指示に対して「いつ、だれが、何の原材料を、どれだけ」使用したかを確認できます。
- 製造出来高を登録することで歩留りを管理します。
- 完成品ラベルを発行することで製品管理の基盤を作ります。

製造実績データ

製造日報の出力も可能

製造実績リスト

原材料の使用履歴を確認

製品管理モジュール 在庫業務、移動業務、出荷業務

- 原材料使用時にQRコードをスキャンすることで、原材料の誤使用をチェックするとともに、使用履歴をデータ化します。
- 計量器とパネルコンピュータを連動させる事により「正確な計量」が可能です。
- 品目単位のまとめ計量、正袋/端数計量、ロット分割など運用に合わせた計量が可能です。

原材料間違い、使用期限切れをチェック

計量器連動で正確な計量

条件を指定して各種リストを印刷

ピッキングリスト

出荷指示書

ピッキング

出荷検品

出荷実績データ

出荷データはト्रेसビリティデータとして活用